

サクランボ特報

No.5

令和7年6月17日

JA中野市園芸課

JA中野市サクランボ部会

収穫終了後は、園内を再度見回り樹冠の明るさを確保（夏季剪定及び秋季の誘引等）し、次年度の花芽と樹体の充実を図りましょう。併せて、樹体を健全に保つために速やかに追肥を実施してください。また、梅雨明け以降は、気温の上昇とともにハダニ類の発生密度が高まります。薬剤散布は間隔を空けすぎずに実施しましょう。

雨除けハウスにおいては、次年度の花芽充実・双子果対策として

- ① 収穫終了後すみやかに被覆を除去 ② 定期的な灌水 を実施して下さい。

1. 薬剤散布 *隣接園（特に収穫期の作物）に飛散しないように注意して下さい。

収穫終了後の散布（7月上～中旬）対象病害虫：灰星病、炭そ病、幼果菌核病、褐色せん孔病、アブラムシ類、ウメシロカイガラムシ、ハマキムシ類、ナミハダニ類、アメリカシロヒトリ

散布時期	・7月上中旬 収穫終了 直後	
散布薬剤	水100ℓ当り	【定期散布】散布日 ____月 ____日(____)
		散布量_____ℓ
	展着剤（ハイテンパワー）	10ml
	トレノックスフロアブル	200ml（21日前、5回）
	エコマイト顆粒水和剤	50g（前日、1回）
	⑧ダイアジノン水和剤34	100g（14日前、2回）
散布量	600ℓ / 10a	
注意事項	【ドリフト注意】 エコマイト顆粒水和剤は、りんご・おうとう・なし・ぶどう以外登録がないので、他品目に飛散しないよう注意する。	

次面も必ずご覧ください

対象病害虫：褐色せん孔病、ハダニ類、

散布時期	・ 7月下旬（前回から14日後）	
散布薬剤	水100ℓ当り	【定期散布】散布日 ____月 ____日(____)
	展着剤（ハイテンパワー）	10ml 散布量 _____ ℓ
	ダニオーテフロアブル	50ml（前日、1回）
	トレノックスフロアブル	200ml（21日前、5回）
散布量	600ℓ / 10a	
注意事項	ケムシ類（アメリカシロヒトリ）の発生がある場合は、第9回のサムコルフ ロアブル10を前倒して散布する。	

2 収穫終了後の管理

・ 次年度の健全な花芽充実のため、夏季剪定を実施してください。

次年に着果させたい花芽に光を当てて充実させる。この時期は樹冠内部の枝の重なりや暗い部分がわかりやすい。

・ 葉上げを実施した園地は、直ちに葉上げを解除する。

（光合成促進、ハダニ対策）

・ かん水（樹勢回復、双子果対策）

・ 礼肥に、天然ボカシ肥を10a当たり5袋施用する。

・ 収穫直後の防除（ここに葉面散布資材「ビビッドグリーン」の500倍または、「オルガミン」の1,000倍を加用する）

問合先：園芸課・担当 横田（080-5147-8257）

栽培日誌の提出をお願いします。